会員各位

29 公埼理第 416 号
平成 29 年 9 月 22 日
公益社団法人　埼玉県理学療法士会
会長　　南本　浩之
副会長　　渡邊　雅恵
国際スポーツ競技対策委員会
委員長　　遠藤　浩士
（公文書番号にて公印省略）

国際スポーツ競技対策委員会　第 3 回研修会のご案内

拝啓　時下　益々ご清祥のことと、お慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。さて、本委員会では 2020 年の東京オリンピック・パラリンピックを一つのきっかけとして、様々な国際スポーツ競技大会で求められる理学療法士を育成するために、スポーツの世界で求められる技術・知識・対応力を身につけるための研修会を企画、運営しております。

今回は、国際スポーツ競技大会に関わる上で、スポーツ現場での知識を必要とされる「ドーピングについての基礎知識と、頭頚部損傷を含む外傷発生時の対応」について、適切な対応が速やかにできるように、知識の共有と実技の研修を積んでいただきたいと考えております。日常業務で大変お忙しいところでありますが、皆様、振るって参加していただきますよう宜しくお願いします。

敬具

記

1. 日時　：　平成 29 年 11 月 5 日(日)　　10：30～17：00　（受付　10：00～）

2. 会場　：　埼玉医科大学かわごえクリニック　6 階大会議室
〒350 - 1123　川越市脇田本町 21 - 7　　TEL：049－238－8292

3. 内容：　**Ⅰ部：「ドーピングの基礎知識について」**
講師：国際医療福祉大学三田病院リハビリテーション科　　草野　修輔　先生
ドーピングの基本的知識からサプリメントの扱い、国際基準等、選手をサポートする上で注意する点、知ってかなければならないことを解りやすく講義していただきます。

Ⅱ部：「スポーツ現場で役立つ応急処置の実践」
講師：ALIGNE 代表・NPO スポーツセーフティージャパン　一原 克裕　先生
Ⅱ－①座学形式：スポーツ現場で起こる緊急事態例

熱中症、過呼吸、　出血、　骨折、　頭頚部外傷、　心肺停止など

Ⅱ－②実技形式：応急処置

・止血法・包帯法・固定（三角巾・シーネ）について

・運搬方法について

（頭頚部固定スパインボード、一般ログロール、2 人で運ぶ、1 人で運ぶ、心肺蘇生）

4・参加人数：　60 名（先着順）

5・参加費：県士会員（無料）・他県士会員（1,000 円）・会員外（5,000 円）・・当日受付にて

6・申込方法：**原則として、「メール連絡」にてお願致します。**

参加希望の方は、メール文頭件名を**「国際スポーツ第 3 回研修会参加」**としていただき、以下の①～⑥の内容を記載し、下記アドレスに送信してください。

① 所属　②氏名（ふりがなも）③　生年月日　④　県士会員　/　他県士会員　/　会員外の区分　⑤　会員番号　⑥　経験年数

・・・・締め切り：平成 29 年 10 月 25 日（水）まで

【申込先】　送信アドレス先：　Kcreha@saitama-med.ac.jp **かわごえクリニックリハビリテーション科（担当：雨宮まで）** ※参加の可否を返信致しますので、事前に受信拒否設定の解除をお願いします。 **※参加者のご都合でキャンセルされる場合は、早めにご連絡**をお願いします。

7・注意事項　　①クリニックの駐車場は使用できませんので、車で来られる方は近隣のコインパーキングを使用願います。**駅から徒歩約 5 分のため出来るだけ公共交通機関の使用**をお願い致します

②昼食は、徒歩 5 分圏内にコンビニや飲食店などがあります。

【会場アクセス】